

のようにされましたか。
答 業界から出ている資料・数字や業者から直接出ている見積もりなど参考に予算確保しました。

問 石部小学校芝生化事業の芝生の寿命や維持費として92万円の根拠は。
答 使用度により薄くなったところは、補植している。維持費は、先進地のデータを提供してもらい参考にしていきます。

問 給食センター運営事業の備品購入費(アレルギー用容器)33万7千円の使用は。また、何人おられますか。
答 他の食器と一緒に使用できないため、一人ずつ専用になっていきます。20セット購入の予算で未満児から3歳で13人です。

問 家庭教育支援総合推進事業の報償費63万6千円の家庭教育コ

ディネーターなどの謝礼について伺います。

答 市内4(菩提寺・三雲・石部・菩提寺北)小学校において、子育てに悩みを持っている、不安な日々の生活を送っている保護者の支援をしています。菩提寺小学校では、毎週水曜日にホットサロンを、石部小学校では、毎月10・20・30日に子育てサロンさんぽを、菩提寺北小学校では、隔週にあすなるカフェを開き、相談員として予算を計上しています。

賛成多数で可決 国民健康保険特別会計

平成27年5月に「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、平成30年度から県が国保の財政運営の責任主体となります。国民すべてがいつでもどこでも安心して医療が

受けられる国民皆保険の最後のとりでとして、県と市で国民健康保険事業の安定的な運営に努め市民の健康の維持・増進に努めるとの説明がありました。

問 国民健康保険の被保険者が減少している、医療費が全体的に減少していると言われます。高額療養費の増額について伺います。
答 平成27年度から高額療養費の区分が3区分から5区分になったからです。今まで非課税ではないが、少し課税である方、限度額で高額にあたらなかった方などが、平成27年度以降少しづつ増えています。その分を増額としました。

主な意見

平成30年度から県が国民健康保険の財政運営の主体となり、今後、安定的な財政運営、制

度の安定を図ることとなりました。湖南市でも高齢者の加入が増加する一方で、勤労世代は被用者保険へ加入が進んでいるため、今後の財政状況見通しも厳しいという事でしたが、ますます重要になってくる収納率向上や保険事業に対するインセンティブに着実に取り組んで頂きたいとの意見がありました。

反対の立場から、都道府県化では、社会保障として国保制度のそもそもの改善は出来ないと考えます。との反対意見がありました。
賛成多数で可決 介護保険特別会計

介護保険特別会計

基本理念として、高齢者が生き生きと自分らしく、住み慣れた地域で安心して暮らせるまち湖南市としています。地域包括ケアシステムの強化については、地域包括支援センター

内に2チーム体制をしっかりと分ける形で、市内の法人から2名出向していただく計画で進めています。

介護予防給付費は要支援に係る費用、介護給付費は要介護1〜5についての費用です。第7期介護保険料に

ついては、基準額5396円ということ、第6期からは3000円程度引き上げさせていただきますました。全国平均6千円と報道されています。湖南市においては、まだまだ若いまちである。介護認定率は下がっていますとの説明がありました。

主な意見

本市では、高齢化率が上がっているのに対して、介護認定率が横ばいなのは、市民に予防意識や予防活動が浸透し、取り組み効果が上がりがつつあるのかと思います。

反対の立場から、高齢化率が高まる中、介護サービスの充実により、サービス給付が増えれば、比例して際限なく保険料が上がっていく仕組みで、サービスの利用料が2割、3割負担の方もおられ、高齢者の負担能力を超えていくこの制度に反対です。との意見がありました。

賛成多数で可決

